

～大規模団地から、日本の未来が見えてくる～

日本未来学会年次大会（2014年2月）のご案内

今から半世紀前、先人達は、日本は成長型から成熟社会に移行すると予想した。そして21世紀の今、実態はどうなのか？さらには今後どんな未来が展開されてゆくのか？

住民の高齢化と施設の老朽化が同時進行するUR高島平団地（東京都板橋区、居住人口1万6千人、高齢化率43%）を舞台に、成熟社会の現実を体験し、来るべき未来社会を展望します。団地での学会開催は初の試みとなります。

■日時：2014年2月15日（土）10：30 開場

■場所：板橋区高島平団地（都営三田線高島平駅）

会場は団地内の2-32-2棟の集会所

■参加無料：ただし未来学会一般会員は3000円、理事は5000円の年会費を当日支払い。

■プログラム（予定）

10：00-10：20 理事会（関係者のみ）

10：30 会員受け付け開始

10：40-10：55 学会総会（役員交代含む）

11：00-12：00 団地ガイドツアー

12：00-13：00 ランチタイム

12：30 一般（非会員）受付開始

13：00-13：05 公文俊平会長 挨拶

13：05-14：00 **【公開対談】日本型成熟社会の虚と実**

- ・古田隆彦（現代社会研究所所長）
- ・林光（知識創造工房ナレッジ・ファクトリー代表）

14：00-15：50 **【公開シンポジウム】大規模団地の過去、現在そして未来**

- ・高橋紘士（国際医療福祉大学大学院教授、高齢者住宅財団理事長）
- ・加藤邦彦（UR都市機構ウェルフェア担当部長）
- ・近山恵子（社団法人コミュニティネットワーク協会理事長）
- ・村奈嘉義雄（高島平新聞創業者）

（司会）和田雄志（日本未来学会）

16：00-17：30 **【円卓会議】“DANCHI”のリアルと未来提案（日本未来学会会員のみ）**

指定討論者：公文俊平、信頼資本財団 熊野英介、デジタルメディア研究所 橘川幸夫、UR 国仲伸浩、ムジネット 川内浩司、プラスニューオフィス 瀬戸健似、NPOドリームタウン 井上温子、シニアSOHO三鷹 久保律子、日本統合医療学会 小野直哉、NPOむすび 荒川直美 他（順不同）

■問い合わせおよび参加申し込み先：日本未来学会事務局長：和田雄志（未来工学研究所理事）

電話 03-5245-1011、メール yj.wada@ifeng.or.jp

★関連イベントとして、翌2月16日（日曜）、「未来フェス in 高島平団地」を開催します。詳細は、未来学会会場などでお知らせいたします。

